

# 先進的な取組事例17 福岡県北九州市

## ●取組みの背景と経緯（取組み経緯のパターン：住民・行政主導型）

ポイント：・ごみ減量化施策の市民説明会において、市民の意見を受けたのが発端。  
・従来のIDカードを利用した環境パスポート事業をシールに代えて展開。

- ・ごみ減量の施策について市民説明会を実施するなかで、プラスチック製容器包装は消費者の意図に関わらず持ち込まれるものであって、市も削減策を講じてほしいという意見があった。番特に身近な容器包装であるレジ袋の削減に、市として何か取り組めないだろうか、という意見が発端。
- ・北九州市では平成16年に環境パスポートというIDカードにより環境活動へポイントを交付する実証実験を実施。これをレジ袋削減事業で活用しようとする費用・機材・手間等がかかる。そこでIDカードによる電子データではなく、分かりやすいシールによる交付で平成18年12月に始めたものが、にカンパスシール事業。
- ・当初108店舗から始まったが現在300店舗強が参加しており、市内のスーパーの8割から9割が入っているため、消費者の方にはかなり浸透し、レジ袋のお断り率（シール発行枚数/レジ通過客数）も目標の20%に近づく勢いである。

## ●取組み内容

ポイント：・全市共通ノーレジ袋ポイント「カンパスシール」の事業を展開。  
・ポイント制を前提に、基本的には誰も得損をしない仕組み。  
・事業者がシールを運営協議会から購入、消費者はシールを集めて割引を受け、事業者が運営協議会に割引分を請求。  
・シールを集めて応募すると、マイバッグが当たる懸賞など、多様に展開。

- ・カンパスシールは基本的には誰も得損をしない仕組み。事業者がシールを購入してもらい、消費者はレジ袋をもらう代わりにシールをもらう。もらったシールを20枚集めると50円割引が実施される。その後、事業者が割引した分を運営協議会が事業者に還元する。
- ・対象事業者で今参加しているのは約300店舗で、参加店舗はレジ袋を使う事業者であればどこでも参加可能。条例をつくっているわけでもなく、協定締結でもなく、申し込みをすれば参加できるため、取り組みやすい仕組みになっている。
- ・マイバッグの普及運動もやっている。マイバッグキャンペーンとして、カンパスシールを10枚集めて応募すると当たるという懸賞を実施、反響が大きかった。

## ●成功要因

ポイント：・単純でわかりやすく、低コストで、誰でも簡単に取り組める仕組みづくりに努めた。  
・また、市民（消費者）にとっても貯めやすく、使いやすい利便性の高い仕組みとした。

- ・カンパスシール事業の特長は、誰でも簡単に取り組めるということ、最初は特に難しい装置があるとか、難しい手続きがあるとか、色々な意味でハードルが高いというのは、事業者も市民もNPOや行政も取り組みにくい。できる限り単純で解りやすい方が導入しやすい。今回、普及の拡大がみられたのは、このような特徴が関係者に受け入れられたためであると考えられる。

## ●問題点、課題と対策

ポイント：・シール使用による、手間、資源の無駄遣いなどの問題点がある。

- ・福岡都市圏と北九州都市圏で対応が異なるという地域の問題点がある。
- ・カンパスシール事業の予定期間が完了後は、事業継続を中心に検討する。

- ・後は業種を拡げていくということになるが、電器店が入っているが、ドラッグストア、ホームセンターなどにも、徐々に拡げていくことにより利便性を高めることによってお断り率を伸ばしていきたい。
- ・シールというアナログ方式のため資源を無駄にしている感じはする。貼るのが面倒なので、もう少し簡単にならないかなど。参加店からはスタンプにして欲しいなどの要望はあるが、管理運営上、ポイントスタンプを全部数えるわけにいかないの、今のやり方でしかありえない。
- ・北部九州でチェーンストアを展開している事業者だと、福岡都市圏や北九州都市圏という二つの大きな商圈ある。その中で両者が全然違うことをやっているというのは、社員研修やオペレーション面でも困るという声がある。
- ・コンビニエンスストアなど全国一律の対応を必要とする業種は、参加していない。
- ・現在行っているカンパスシール事業は平成21年3月までを今のところ予定している。21年度以降については継続を中心に関係者と協議していく予定。その後については有料化も含め、新たな施策も検討していきたい。

## ●取り組みの様子



## ●まとめ

- ・市民の声に応じ、全市共通ノーレジ袋ポイント「カンパスシール」の事業を展開。
- ・従来のIDカードを利用した環境パスポート事業をシールに代えて展開。誰も損得のない仕組みを構築。
- ・単純でわかりやすく、低コストで、市民にとって取り組みやすい仕組みづくりに努めた。

照会先 北九州市環境局計画課

〒803-8501 福岡県北九州市小倉北区城内1-1

電話番号 093-582-2187 電子メール kan-keikaku@city.kitakyushu.lg.jp